

平成13年7月18日

兵庫県知事 貝原 俊民 様

公共事業等審査会

会 長 朝 日 稔

公共事業等審査会の審査結果について

公共事業等審査会（以下「本審査会」という。）は、兵庫県が実施する公共事業等（公共事業、県単独土木事業、県単独治山事業、国公共事業関連県単独事業）の新規事業及び継続事業のうち、兵庫県知事から平成13年5月23日に審査依頼を受けた新規事業9件について、各委員の様々な意見を踏まえて慎重に審議を行い、下記のとおり審査結果を取りまとめた。

事業の実施に当たっては、本審査会の意見を十分に尊重し、効果的で効率的な公共事業の推進に努められたい。

記

公共事業は、社会基盤の利用者である県民の理解を得られるようなサービスを提供することが最重要課題であり、事業評価は公共事業を効率的・効果的に実施する上で重要な役割を担っていると考えている。

本審査会においては、兵庫県の投資事業評価システムに基づき、対象事業について新規に事業着手する必要性が客観的に明確であるか、県民の要望の程度、投資効果、環境への影響の程度、既存又は進行中の事業との関連などについて十分な審議を行った。

県が作成した評価調書は、事業の必要性、有効性・効率性、環境適合性、優先性の観点から整理されており、今回の審議ではこれらを総合的に判断し、新規事業の9事業について着手することは妥当と判断した。

なお、社会基盤整備にあたっては、県民の理解が得られる様に説明責任（アカウンタビリティ）を果たし、県民とのコミュニケーションを促進するため、情報を可能な限り公開することによって、行政への信頼を確保すべきである。また、社会基盤整備の中長期計画の策定、事業評価後の事業実施段階及び工事完成後の利活用や維持管理においても、本年2月に県で策定された『21世紀兵庫長期ビジョン』の基本姿勢である県民の「参画と協働」による取り組みに配慮願いたい。

以下、各事業について、審議結果を付記する。

(1) ほ場整備事業

1 県営土地改良総合整備事業（大日川東地区）

淡路地域のほ場整備の整備率は低く、周辺の関連事業の整備状況から考えても、担い手の経営安定と担い手による優良農地の維持確保を図る農業基盤整備を総合的に実施する当該事業に着手することは妥当と判断した。

なお、事業実施に当たっては、農村景観に十分配慮した親水空間を整備するとともに、オニオンロード等の関連事業と連携し、一層の効果の発現に努めること。

(2) 県営住宅整備事業

2 大倉山鉄筋住宅建設事業（建替）

3 南多聞台第4鉄筋・高層住宅建設事業（建替）

4 南多聞台第5鉄筋住宅建設事業（建替）

5 龍野中臣鉄筋住宅建設事業（建替）

6 篠山糯ヶ坪鉄筋住宅建設事業（建替）

これらの県営住宅は、築後30年以上経過し老朽化した住宅であり、耐火・耐震性能や居住・設備水準も低いことから、早期に建て替える必要があるため事業着手は妥当と判断した。

なお、事業実施に当たっては、周辺との景観の調和やハード、ソフト両面から居住者のコミュニティの創出に取り組むこと。

また、今後の県営住宅の建て替えに当たっては、建物や植栽等にも工夫して、より良質な住環境を整備するとともに、公共交通機関の利便性等にも配慮すべきであり、そのことにより、駐車場スペースを減少し高齢者にやさしい居住環境を創出する等も可能である。

(3) 道路事業

7 国道426号（豊岡バイパス）

本事業は、広域的な基幹病院（公立豊岡病院）へのアクセス道路であるとともに、豊岡市中心市街地部の渋滞解消を図ることから、事業着手は妥当と判断した。

なお、本事業の規模は大きく、平成16年度の部分供用などにより、段階的に効果を早期発現することは適切な取り組みである。その際、周辺はJRに分断された地域であり、車が住宅地の細街路に集中せず、円滑な交通の流れを確保するよう努めること。

(4) 街路事業

8 都市計画道路尼崎宝塚線（末広工区）

本事業は、国道43号と阪神高速道路大阪湾岸線の連絡を強化し、阪神間都市圏の広域的なネットワークを構成する路線として事業着手は妥当と判断した。

なお、事業実施に当たっては、周辺の土地区画整理事業等の関連事業と一体となり、尼崎21世紀の森構想を踏まえた環境共生型まちづくりの推進に向け取り組むこと。

(5) 港湾事業

9 特定重要港湾姫路港（飾磨地区）

本事業は、兵庫県地域防災計画に位置づけられている耐震岸壁であり、災害発生時の利用や地域・経済に及ぼす影響度等から、優先的に事業着手することは妥当と判断した。

なお、バースのみの耐震対策とならないよう、幹線緊急輸送路等の耐震についても併せて取り組むこと。

事業評価に係る審議案件一覧表

○新規事業

1 ほ場整備事業（1件）

番号	箇所名	附帯意見
1	県営土地改良総合整備事業（大日川東地区）	事業実施に当たっては、農村景観に十分配慮した親水空間を整備するとともに、オニオンロード等の関連事業と連携し、一層の効果の発現に努めること。

2 県営住宅整備事業（5件）

番号	住宅名	附帯意見
2 3 4 5 6	大倉山鉄筋住宅建設事業（建替） 南多聞台第4鉄筋・高層住宅建設事業（建替） 南多聞台第5鉄筋住宅建設事業（建替） 龍野中臣鉄筋住宅建設事業（建替） 篠山糯ヶ坪鉄筋住宅建設事業（建替）	事業実施に当たっては、周辺との景観の調和やハード、ソフト両面から居住者のコミュニティの創出に取り組むこと。 また、今後の県営住宅の建て替えに当たっては、建物や植栽等にも工夫して、より良質な住環境を整備するとともに、公共交通機関の利便性等にも配慮すべきであり、そのことにより、駐車場スペースを減少し高齢者にやさしい住環境を創出する等も可能である。

3 道路事業（1件）

番号	路線名	附帯意見
7	国道426号（豊岡バイパス）	本事業の規模は大きく、平成16年度の部分供用などにより、段階的に効果を早期発現することは適切な取り組みである。その際、周辺はJRに分断された地域であり、車が住宅地の細街路に集中せず、円滑な交通の流れを確保するよう努めること。

4 街路事業（1件）

番号	路線名	附帯意見
8	都市計画道路尼崎宝塚線（末広工区）	事業実施に当たっては、周辺の土地区画整理事業等の関連事業と一体となり、尼崎21世紀の森構想を踏まえた環境共生型まちづくりの推進に向け取り組むこと。

5 港湾事業（1件）

番号	地区名	附帯意見
9	特定重要港湾姫路港（飾磨地区）	バースのみの耐震対策とならないよう、幹線緊急輸送路等の耐震についても併せて取り組むこと。